

磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp
 川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415
 吉田 容工 Eメール katunori_yosida@ybb.ne.jp
 田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446
 森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp
 田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570
 池田 としお Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp
 三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

「戦争立法」策動の中きょう憲法記念日

世論は反対が多数
 “憲法守れ”
 各地で多彩に

今日5月3日は、68回目の憲法記念日です。今年の憲法記念日は、安倍政権と自民・公明両党による「戦争立法」制定の動きをはじめ、憲法と国のあり方が根本から問われる緊迫した情勢の下にあります。日本共産党の山下芳生書記局長は談話を発表し、思想信条を超えた幅広い国民的共同を広げ、「戦争立法」阻止へたたかう決意を表明しました。

△ △ △

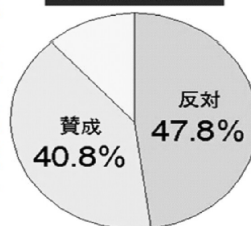
日米両政府は4月27日、「日米新ガイドライン」（軍事協力の指針）を合意。4月末、訪米した安倍晋三首相は、オバマ大統領と米議会に対し、世界中で米軍との切れ目のない軍事協力を可能とする「戦争立法」を「夏までに成立させる」と「約束」しました。安保条約そのものをはるかに超える日米同盟の拡大で、憲法9条を全面破壊しようとする流れです。

安倍政権の憲法破壊の暴走は、国民との矛盾をいっそう深めています。実際、世論調査では「戦争立法」強行にも、憲法改定にも国民多数が反対しています。「戦争立法」、憲法改定ともに「推進」の立場に立つ「産経」の調査（4月28日付）でも、「戦争立法」の「今の国会での成立」に、「反対」が49・5%、「賛成」が36・2%です。「憲法改正」

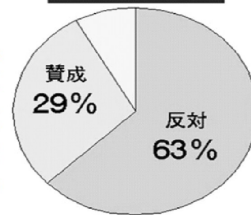
については「賛成」40・8%、「反対」47・8%で「反対」が上回り、「全体で見ると25年4月には6割を超えていた賛成は徐々に減り、昨年3月には反対が賛成を上回る結果に。その傾向は今回も続いた」としています。

「朝日」5月2日付の憲法に関する世論

「産経」4/28付
 憲法「改正」



「朝日」5/2付
 9条「改正」



調査では、憲法を「変える必要はない」が48%、「変える必要がある」が43%でした。憲法9条については「変えない方がよい」が63%、「変える方がよい」が29%で、女性では「変えないほうがよい」が69%に達しました。

3日は、「戦争立法」への暴走をストップさせるために、その本質をより広い国民に知ってもらおうと、各地で多彩な行事がとりくまれます。

2015年5月1日(金)

日歯連に家宅搜索 自民・石井議員後援会へ 迂回献金疑惑

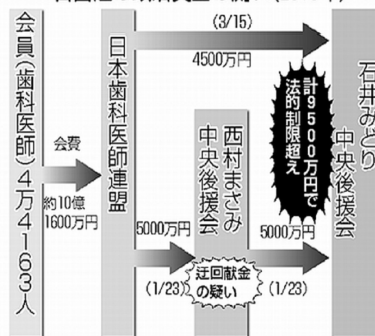
歯科医師の政治団体「日本歯科医師連盟」（日歯連）が2013年に法的制限を超える政治資金計9500万円を自民党の石井みどり参院議員（日歯連推薦議員）の後援会に支出していた問題で、東京地検特捜部は30日、政治資金規正法違反（虚偽記載）容疑で、東京都千代田区の日歯連の事務所などを家宅搜索しました。一部関係者ら自民党議員の「政治とカネ」をめぐる疑惑が続出しているなか、またもや捜査のメスが入ったことは、自民党自身の体質と責任が問われます。

9500万円のうち5000万円は、日歯連の別の推薦議員である民主党・西村正美参院議員の後援会を経由していました。政治資金規正法は、政治団体間の寄付の上限を年間5000万円に制限しており、直接の寄付を避けるために「迂回（うかい）献金」した疑いがあります。政治資金収支報告書によると、日歯連は13年1月23日、西村議員の政治団体「西村まさみ中央後援会」に5000万円を寄付。同後援会は同日、石井議員の政治団体「石井みどり中央後援会」に同額を寄付し、約2カ月後の同年3月15日、日歯連が同後援会に4500万円を寄付しました。

二つの後援会は、いずれも代表を日歯

連の高木幹正会長が務めています。事務所も日歯連と同じ千代田区の日本歯科医師会館内にあり、事務担当者も同一です。

日歯連の政治資金の流れ(2013年)



日歯連はこれまで「三つの団体は独立した政治団体で、活動目的は異なっている。違法性はない」とコメントしていた。西村氏と石井氏の事務所はいずれも「後援会は日歯連の関連政治団体で、議員の関連政治団体ではない」と釈明しました。

日歯連は、公益社団法人「日本歯科医師会」（日歯）を母体とする政治団体です。13年は自民党の政治資金団体「国民政治協会」にも5000万円を寄付しています。

政治団体間の寄付を年間5000万円までとする同法の規定は、04年に発覚した自民党・旧橋本派への日歯連による1億円やミ献金事件を機に設けられました。

自民党では、小渕優子前経済産業相の関連政治団体をめぐる事件で、元秘書2人が4月28日に在宅起訴されています。2015年5月1日(金)

首相演説 究極の対米従属 山下書記局長が会見

日本共産党の山下芳生書記局長は30日、米上下両院合同会議で行われた安倍晋三首相の演説について、「日本の国会に提出されていない、審議もされていない、日本を『海外で戦争する国』に大転換する『戦争立法』を、この夏までに成就せると期限を切って、米国で成立を約束する。一体どこを向いて政治をやっているのかと言いたい。日本の独立と主権をないがしろにする、究極の対米従属だと思えます」と厳しく批判しました。党本部内で記者団に答えました。

山下氏は「裏を返せば、時間をかけて議論すれば、（国民の）反対世論がますます多数になるというあせりの表れだともいえます。『戦争立法』反対の一点で国民のなかでの世論と運動を強め、安倍政権を包囲し、阻止するために頑張りたい。党の総力をあげて取り組み、可能な限り他党との共同も追求したい」と表明しました。

2015年5月3日(日)

水曜の午後

毎週水曜日は、私の地域の自治会長さんの粋なはからいで、鍵公民館を開放して下さっています。何かをテーマにしているわけではなく、誰でも自由に気軽に参加出来、私も仕事や用が無い時は参加させて貰っています。

自分の都合のいい時間に参加し、用があれば自由に帰るといふこんな気ままな集いは、私には丁度いい息抜きの場と言えます。電話をかけて甲斐甲斐しくお世話をして下さる方も居て、水曜日の集いを忘れがちな私には有難い事です。

近所の方で顔みしりであつても、話した事もない方が殆んどですが、こうして公民館に集うと健康、趣味、芸能人、家族の事など何でも飛び出すぐれ親しくなれます。

この前は初めて参加して下さった方が素晴らしい折り紙の作品の数々を披露して下さいました。吊るして飾る花の玉、可愛い箱、リボンの付いた小さな靴、その他本当に素敵な物ばかり。その日はアクセサリーや小物を入れたくなるような綺麗な箱の作り方を教えて頂き、嬉しくて早速夜、自宅で復習して完成させました。

もっと多くの人が自分の得意な事を持ち寄れば、更に楽しい水曜日の昼下がりになると思います。

田原本議

会議員

森良子



プレミアム付き商品券

先月二十五日他市町村に先駆けて、プレミアム付き商品券が発売されました。

商工会の方が午前五時に会場を見に行くと、既に会場でおられる方があつてびっくり。一番の方は午前四時だそう。午前九時前には長蛇の列。並んでおられる方一人一人に、「いくら買われますか?」と確認して、購入可能最後尾を確定されたそうです。それでも「キャンセル待ち」と並ばれて、町民ホールから南へ水仙会館まで、それから東に行き寺川まで、そこから北へ役場の駐車場までぐるっと行列ができたそうです。

町民ホール内では、中信の職員二十五人が受付をされ、午後四時まで販売が続いて「一算ごめい」。さすがに信さんです。「事前にお願いします」とお礼の言葉をいただいた方もあれば、「もとたくさんの方が買えるようにすべきや」とおしかりの声もいただきました。一年前販売したときは、二日以上かかっていたのに?高額プレミアの影響か?消費税増税と物価が上がって暮らし向きが一変したのか?予想以上の反響でした。

「病气やけが人が出なくてよかった」と担当者には安堵されていました。

田原本議会議

員 吉田容工



議会事務局体制

4月30日に議員の懇

日午前10時議会開会となつています。

談会が行われました。この席で6月議会の日程案が議会事務局から示されました。日程案によると5月1日一般質問受付文書発送(受付7日午前9時~14日正午まで)となつています。(この間の12日に臨時議会が開かれ、議長・副議長、各種委員会の委員長・副委員長などが決まり、具体的に議会が動き出すことになります。6月議会の日程については具体的に事務局から説明がありま

6月議会の一般質問を受け付けるのであれば、12日の臨時議会の経過を待つて発送しても遅くはないのではないでしょう。あまりにも議会事務局の事務的追及の表れではあります。人数的に事務局が1人体制というのであれば議会事務局の体制を2人体制にし、ゆとりのある事務局体制にすべきであります。議会の職員を配置されていますが、独立した部局であります。議会の新体制に期待します。

三宅町議会

議員

池田年夫



シーズン終了

今号から、五月に入りましたね。四月の中頃以降、統一地方選挙を経て五月の頭迄は、今のところ雨らしい雨には降られていませんね。皆さんは、どんな連休をお過ごしでしょうか? お出掛けには、この天候、項をそうしている事でしょうかね。

後半の最初の土日(二日、三日)は、志賀高原へシーズン最後のスキーに出掛けました。天候は、二日間とも快晴で大勢の家族連れで賑わっていました。いつもお願いするコーチからレッスンを受けていたんですが、その人が言うに、最大の人手の事です。確かに、私が冬に来て

見掛ける数を遥かに凌いでいたのは、その通りでした。

この時期の雪は、冬と違いまして、水分を多く含んでいてスキー板はそれほど走りません(スピードが出ない)し、雪も柔らかい腐れ雪です。コブの練習には、もってこいのコンディションなんです。

冬の雪は、固く締まっていますので、コブを滑る条件としてはそれなりに厳しいものが有ります。そうした状態でも難なくこなせるように、この時期は良い練習道場です。

体力の維持と鋭気を養った二日間でした。

川西町議会

議員

芝 和也

